

**食品安全委員会in大分県 地域の指導者を対象としたフォーラム
～腸管出血性大腸菌による食中毒を学ぼう～**

参 加 者 数 :	19
アンケート回収数 :	19

<アンケート記入者について>

①性別		
回答内容	件数	割合
男性	5	26.3%
女性	14	73.7%
計	19	100.0%

②年齢		
回答内容	件数	割合
20歳未満	0	0.0%
20歳代	3	15.8%
30歳代	7	36.8%
40歳代	6	31.6%
50歳代	1	5.3%
60歳代	2	10.5%
70歳代以上	0	0.0%
無回答	0	0.0%
計	19	100.0%

③職業(立場)		
回答内容	件数	割合
①消費者団体	0	0.0%
②主婦・学生・無職	0	0.0%
③生産者	0	0.0%
④食品関連事業者・団体	0	0.0%
⑤マスコミ	0	0.0%
⑥行政(自治体職員, 独法職員)	5	26.3%
⑦食品関連研究・教育機関	6	31.6%
⑧その他	7	36.8%
無回答	1	5.3%
計	19	100.0%

その他()		
食品等検査		
検査機関		
検査機関		
学校栄養職員		
検査機関		
検査機関		
検査機関		

④意見交換会情報の入手手段		
回答内容	件数	割合
食品安全委員会ホームページ	0	0.0%
自治体からの案内資料	13	68.4%
食品安全委員会メールマガジン	0	0.0%
関係者からのご案内資料	4	21.1%
知人からの紹介	1	5.3%
その他	0	0.0%
無回答	1	5.3%
計	19	100.0%

⑤あなたは「100%安全な食品はないこと」について、どう思われますか？		
回答内容	件数	割合
強くそう思う	13	68.4%
ややそう思う	6	31.6%
あまりそう思わない	0	0.0%
全くそう思わない	0	0.0%
わからない	0	0.0%
無回答	0	0.0%
計	19	100.0%

問2. 本日のフォーラムについて

①フォーラムに参加した目的

回答内容	件数	割合
①腸管出血性大腸菌による食中毒について理解を深めたかったから	11	57.9%
②腸管出血性大腸菌による食中毒について自分の意見や考えを話したかったから	0	0.0%
③他の参加者の意見や考えを聞きたかったから	1	5.3%
④これまでにない取組で面白そうだったから	1	5.3%
⑤少人数で相互対話に関心があつたから	0	0.0%
⑥国、自治体の行うリスクコミュニケーションについて知りたかったから	4	21.1%
⑦その他	1	5.3%
()		
無回答	1	5.3%
計	19	100.0%

②どの程度満足できるものでしたか？

回答内容	件数	割合
①十分満足	1	5.3%
②ほぼ満足	17	89.5%
③あまり満足できなかった	1	5.3%
④まったく満足できなかった	0	0.0%
⑤どちらでもない	0	0.0%
無回答	0	0.0%
計	19	100.0%

③、④満足できなかった と答えた方に伺います。

満足できなかった点(具体的に)

もう少し身近な情報を得たかったです。

問3. 本日のフォーラムについてどう思われましたか？

回答内容	件数	割合
①評価する	7	36.8%
②まあまあ評価する	9	47.4%
③あまり評価しない	0	0.0%
④まったく評価しない	0	0.0%
無回答	3	15.8%
計	19	100.0%

理由

少人数なので意見、質問など出しやすかった。
様々な意見を聞くことができるのが良い。きっかけがないと話にくい。
リスクの認知が弱い国民性ではこのような取り組みが重要
良い機会になると思います。
違う立場の人の意見が聞けるので良い。
講演だけ聞くよりは、いろいろな意見を聞くことができるのでよいと思う。
様々な意見が聴けてとてもよかったです。
学校教育の中で食品安全について学習する機会が少ない(ない)ことに気づきました。自らが考え自分の安全を確保することを食品安全についても教育していく必要があると思いました。

問4. フォーラムの進め方について、会の全体を通じて感じた印象は？

i. フォーラムの開催手続きは適切であった

回答内容	件数	割合
①たいへんそう思う	6	31.6%
②そう思う	9	47.4%
③あまりそう思わない	2	10.5%
④そう思わない	0	0.0%
無回答	2	10.5%
計	19	100.0%

ii. 情報提供「生食用食肉(牛肉)の食品健康影響評価について」は理解できた

回答内容	件数	割合
①たいへんそう思う	3	15.8%
②そう思う	14	73.7%
③あまりそう思わない	1	5.3%
④そう思わない	0	0.0%
無回答	1	5.3%
計	19	100.0%

iii. 情報提供「大分県のO157対策」は理解できた

回答内容	件数	割合
①たいへんそう思う	6	31.6%
②そう思う	9	47.4%
③あまりそう思わない	3	15.8%
④そう思わない	0	0.0%
無回答	1	5.3%
計	19	100.0%

iv. 意見交換の進め方は良かった

回答内容	件数	割合
①たいへんそう思う	4	21.1%
②そう思う	13	68.4%
③あまりそう思わない	1	5.3%
④そう思わない	0	0.0%
無回答	1	5.3%
計	19	100.0%

v. 意見交換時に話題提供者、司会者は質問にきちんと回答していた

回答内容	件数	割合
①たいへんそう思う	6	31.6%
②そう思う	12	63.2%
③あまりそう思わない	0	0.0%
④そう思わない	0	0.0%
無回答	1	5.3%
計	19	100.0%

vi. 生食用食肉の食中毒リスクについて参加する前に比べ理解が深まった

回答内容	件数	割合
①たいへんそう思う	6	31.6%
②そう思う	11	57.9%
③あまりそう思わない	1	5.3%
④そう思わない	0	0.0%
無回答	1	5.3%
計	19	100.0%

vii. 自分の食生活に今回のフォーラムで知った内容はいかせる

回答内容	件数	割合
①たいへんそう思う	4	21.1%
②そう思う	14	73.7%
③あまりそう思わない	0	0.0%
④そう思わない	0	0.0%
無回答	1	5.3%
計	19	100.0%

問5. 本日の意見交換会について、ご意見や感想をお書き下さい

大変勉強になりました。
「食品安全に関するリスク分析」についてはもう少し時間をかけてゆっくり聞きたかったです。
食品安全委員会の内容等について初めて知ることができて良かったです。
食中毒の予防については毎年講習会を受けているが今回のようなリスクについての内容はあまり聞けない内容だったので参加してみても良かったです。肉の生食、なぜ危険なのかというのを学習する場が学校にはないんだと改めて考えさせられました。ターゲットをしぼった食の安全に関する情報は良いと思いました。
他の人が思っている疑問や意見も聞けたのでよかった。
学校給食では肉の生食はしませんが、取扱いには必ずするので、なぜ生肉の取扱いに注意しなければならないかを調理員さんや子どもたちに説明しやすくなりました。勉強不足だったので少し難しい話でしたが、勉強になりました。
案内文書にもう少し具体的な内容を書いていただきたかったです。参加の有無を決める時に迷いました。対象者をもう少し絞った方がよいかなと思いました。
自己責任という意見がありましたが十分周知させた上で言えることで、まだ周知が足りないという話の中、自己責任というのは無責任ではと思いました。私たちはある意味、食の専門家なので、食の安全の情報に対してアンテナが立っています。一般の人はそうではない。よほどの効果的な情報提供ではないと届かないと感じています。家庭科で学校でと言っても、もししっかり教えても社会(世の中)で売っていればアレ?と思いつつ食べてもいいんだと思うでしょう。なぜまだ売っているのでしょうか? 店で出しているんでしょう?そこを厳しくすれば口に入る機会(食中毒が起きる機会)は減らせるとは思います。まずは生肉(肉)提供者への情報発信、教育が必要だと思います。